

呉地域保健医療計画素案（たたき台）に係る意見とその対応について

平成 29 年 10 月 18 日

番号	項目	意見の内容	対応等
1	がん対策等	○今後は、がん等の患者の職場復帰や治療と就労の両立支援への取組が重要になってくる。計画に盛り込んだ方がよい。	がん対策の項目に盛り込みました。
2	がん対策等	○就労支援は、病院の取組みだけではなく、企業の協力が大切。その点を考慮して欲しい。	御意見を参考にさせていただき、必要に応じて関係機関と検討して参ります。
3	がん対策 在宅医療	○国は「終末期」という言葉を「人生の最終段階」という言葉に差替えている。整合を図った方がよい。	国指針に沿って「人生の最終段階」という言葉に修正しました。
4	精神疾患 対策	○最近「自殺」ではなく「自死」という言葉が使用されている。「自殺」という表現でよいのか。	国指針に沿って「自殺」という言葉を使用しています。
5	へき地医療 対策	○【現状】の「地勢・人口」が削除され、また【課題】、【目指す姿（目標）】、【施策の方向】の全てが削除されている。島嶼部には依然として課題が存在し、それに対する取組も継続している中で、この取扱いには異論がある。	御指摘のデータや項目について、復活させました。
6	小児医療 対策	○病院勤務医数は県平均を上回っているとの言い方は、小児科医引きはがしの根拠になるので表現を変えるべき。	「全国平均を下回っています」という表現に修正しました。
7	小児医療 対策	○住民啓発の項目に、「適切な受診」という文言を加えて欲しい。	「適切な受診」に関する内容を加えました。
8	小児医療 対策	○小児救急医療体制の維持は、呉市だけでは厳しくなっている。県全体で体制が組めないか検討して欲しい。	御意見を参考にさせていただき、機会を捉えて、県庁各関係部署に伝えて参ります。
9	小児医療 対策	○小児救急医療の当番医は、圏域外に協力依頼する前に、圏域内での充実を図って欲しい。	御意見を参考にさせていただき、必要に応じて関係機関と検討して参ります。
10	在宅医療	○退院支援では、薬剤師の介入は退院後からになっているが、薬剤師も入院中から積極的に介入している現状がある。	修正しました。